

## 令和7年度\_学校関係者評価委員会報告書

学校法人 国際中央学園  
中央スポーツ医療専門学校

1. 日 時 令和7年12月11日(木) 13:30~14:30
2. 場 所 中央スポーツ医療専門学校2階
3. 出席者
  - ・企業等委員：牛込 信喜 (元群馬県柔道整復師会常務理事 牛込接骨院院長)
  - ・企業等委員：山口 勇樹 (卒業生 同窓会副会長 かえで接骨院院長)
  - ・企業等委員：松井 裕之 (元高等学校教諭)
  - ・学校委員：田村 浩之 (中央スポーツ医療専門学校 学校長)
  - ・学校委員：柳田 祐大 (中央スポーツ医療専門学校 副校長)
  - ・書記：平井 亮輔 (中央スポーツ医療専門学校 学科長)
4. 議 事  
令和7年度自己点検・評価表について、質疑応答
5. 今年度の課題と委員の方からの質疑
  - 「項目1：教育理念・目標」  
課 題：特に問題ないが今後は時代の流れに応じてアップデートする可能性あり
  - 「項目2：教育課程、教育の実施、学修成果」  
課 題：全国合格率が低い中で全員受験全員合格を達成出来ていない  
質 問：100%合格でなければ「3」をつけられないのか  
回 答：目標を掲げている以上100%を達成しないとつけられない
  - 「項目3：学生の受入れ学生支援」  
課 題：昨年度は目標達成したが、今年度はまだ達成出来ていない  
質 問：全国的にはどのような状況であるか  
回 答：地域差はあると思うが7割から8割の定員充足率が多いのではないかと
  - 「項目4：教育実施組織・教職員」  
課 題：昨年課題であった体制は整ったので特になし
  - 「項目5：教育環境」  
課 題：学生数は順調に増えているので問題なし
  - 「項目6：教育活動の基盤と改善・向上の取組」  
課 題：現状課題は特になし
6. その他
  - ・今年度からスタートした「トレーナー部」の活動予算をどう工面していくか
  - ・各学年ごとの成績にバラツキがあるのを解消していきたい